



News Release

スカパー! サヨナラ賞

ココロ動く、未来へ。
スカパー!

2020年10月14日
スカパー J S A T 株式会社

9 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは吉川尚輝選手（読売ジャイアンツ） パ・リーグは茂木栄五郎選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）

スカパー! は、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛してきました。今シーズンも本賞に協賛しており、9 月度受賞選手に選ばれた吉川尚輝選手（読売ジャイアンツ）と茂木栄五郎選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の表彰式を行いました。

本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りします。

10 月 14 日（水）、月間「スカパー! サヨナラ賞」9 月度の受賞選手に、セ・リーグは吉川尚輝選手（読売ジャイアンツ）、パ・リーグは茂木栄五郎選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）が発表されました。

表彰式を各会場で行い、両選手へトロフィーと賞金の 30 万円を贈呈しました。発表に先立ち 10 月 13 日（火）に行われた茂木栄五郎選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の表彰式には、今年で 5 期目を迎えるスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香がオンラインで登場し、MC を務めました。



©Rakuten Eagles

【9 月度「スカパー! サヨナラ賞」表彰式の様子】

上記画像はより <https://xfs.jp/hyvbuw> ダウンロード頂けます。

◀受賞選手コメント▶

吉川尚輝選手（読売ジャイアンツ）	茂木栄五郎選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）
この賞を頂き素直に嬉しく思っています。無観客の試合から始まって、今はたくさんのファンの方が足を運んでくださっている中でこういうサヨナラであったり試合が出来るというのはすごく僕たちの力になりますし、これからも引き続き頑張りたいと思います。あの時はみんなが繋いでくれた場面だったので、「なんでもいのでヒットになれ」と思い切った気持ちで打席に立ちました。最高の結果に繋がって良かったなと思います。	この度サヨナラ賞に選んで頂いてすごく嬉しく思いますし、もっともっと印象に残るようなプレーをたくさん出来たらと思います。ありがとうございます。「とにかく打ってやろう!」といった気持ちで打席に入ったのでそれがホームランという最高の形になったので嬉しかったです。これからも熱い試合をたくさんお見せ出来たらいいなと思いますので、皆様の熱いご声援宜しくお願いいたします!

≪受賞プレー概要≫

セントラル・リーグ 吉川尚輝選手（読売ジャイアンツ） 初受賞

吉川尚選手は、9月22日（火）東京ドームで行われた対広島東洋カープ14回戦、9回表同点に追いつかれた直後、9回裏2死3塁の場面で右前打を放ち、緊迫した接戦を制した。

読売・菅野投手の開幕12連勝をかけた試合は、8回が終わり4対3と読売が優勢。このままリードを守りたい読売は、守護神デラロサ投手に全てを託した。しかし9回表1死1塁の場面、広島・松山選手が左前打を放ち、走者の曾根選手が一気にホームへ生還。菅野投手の開幕12連勝は次回へ持ち越しとなった。

同点で迎えた9回裏2死1塁、バッターは9月1日（火）東京ドームでもサヨナラ打を放った吉川尚選手。何とかチャンスメイクを図りたい読売は、広島・フランス投手の牽制悪送球により2死3塁の場面を迎える。願ってもないチャンスを手にした吉川尚選手は、カウント1-1からの3球目を捉え、打球はライト前へ。今月2度目となる値千金のサヨナラ打となった。読売からのスカパー！サヨナラ受賞賞は、2019年8月度の石川選手以来となり、吉川尚選手は初の受賞となった。

パシフィック・リーグ 茂木栄五郎選手（東北楽天ゴールデンイーグルス） 初受賞

9月11日（金）楽天生命パークで行われた対北海道日本ハムファイターズ16回戦。1点ビハインドの延長10回裏、1死2塁の場面で茂木選手は右翼席へ飛び込む逆転サヨナラ本塁打を放ち、チームを今季初のサヨナラ勝利へ導いた。

東北楽天は初回から4安打を浴び2点を先制されるも、直後に1点を返し、すぐさま点差を縮める。4回には、茂木選手の三塁打でチャンスを作ると、小深田選手のタイムリーで勝ち越しに成功。そのまま逃げ切りを狙うも、9回に相手の執念で同点とされ、3対3で試合は延長戦に突入。

降雨による31分間の中断を挟んでスタートした延長戦は、10回表に2つの守備のミスで1点を献上してしまう。後がなくなった10回裏、1死2塁の場面で打席には茂木選手。カウント2-2からの5球目をライトスタンドへ放り込んで、劇的な逆転サヨナラ勝利を遂げた。負ければ今季初の借金生活となるチームを窮地から劇的な一打で救った。

2018年8月12日以来自身2本目のサヨナラ本塁打は、球団史上初の延長戦での逆転サヨナラ弾となった。スカパー！サヨナラ賞は初受賞となる。

≪スカパー！プロ野球PRアンバサダー倉持明日香コメント≫

【吉川尚輝選手（読売ジャイアンツ）の受賞に対するコメント】

9月に2本打ったサヨナラ打の内の1本なんですよね、今シーズンチャンスに強い印象がありますね。このサヨナラ賞に携わっていて、「運」と「実力」をちゃんと兼ね備えている選手じゃないとサヨナラのチャンスに打席が回ってこないと思っていて、吉川選手にこのチャンスが巡ってきたことが嬉しかったですね。吉川選手のサヨナラ打のあとに先発の菅野選手が笑顔で駆け寄ったシーンが印象的で微笑ましかったです！

【茂木栄五郎選手（東北楽天ゴールデンイーグルス）の受賞に対するコメント】

この試合は4時間ゲームで延長10回裏の最後のチャンスで、チームを背負うキャプテンが2ランで決めるなんて痺れるじゃないですか！本当に劇的ですよ！しかも、あと少しでサイクルヒットという茂木選手大活躍の1日でした。ルーキーも活躍する中、ベテラン3選手で最後サヨナラを決めて連敗を脱出するあたり、先輩たちのかっこよさが光る試合でした。ちなみにたまたま私の誕生日の試合だったので、忘れられない試合になりました(笑)

■月間「スカパー！サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げています。「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー！公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>